

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2024年度 パフォーマンス向上会議情報(2024年11月12日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2024年11月12日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【6号機補助海水ポンプ(A)電動機冷却水配管フランジ部からの冷却水滴下について】 当社社員が6号機補助海水ポンプ(A)点検後に電動機の冷却水配管の通水漏えい確認を実施したところ、配管フランジ部より2~3滴/秒の冷却水の滴下を確認。 冷却水は純水を使用しており汚染はない。 当該フランジ部については、袋養生を実施済。 なお、補助海水ポンプは3台あり(B)(C)号機(待機1台)にて運用していることから、補助海水系統の機能に影響はない。 今後、当該フランジ部を点検予定。</p>	GⅢ	11月7日
2	<p>【増設雑固体廃棄物焼却建屋給気フィルタの一部脱落について】 協力企業作業員が増設雑固体廃棄物焼却建屋給気フィルタの準備作業を実施していたところ、給気フィルタの一部が破損し脱落していることを確認。 給気フィルタの脱落箇所については、外気が直接流入しないように閉止処置を実施。 給気フィルタは外気の塵埃・塩分を除去し、建屋内に塵埃等を持ち込まないことを目的としたものであるが、破損箇所はフィルタの一部であり系統の機能に影響は少ないと評価。 今後、フィルタの交換を実施する予定。</p>	GⅢ	11月7日